

中央公園整備事業における計画変更について

■まなびやプロジェクトからBe BA TERRACEへ

Park-PFI制度を活用した中央公園整備事業において、令和元年度に採択された「まなびやプロジェクト」ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で事業進捗に支障が生じていました。そのような社会状況下で事業計画を具体化させた「Be BA TERRACE プロジェクト」が事業者より提出され、審査委員会において検討した結果、承認されましたので計画内容をお知らせします。

■主な変更内容

計画名	まなびやプロジェクト	▶	Be BA TERRACE プロジェクト
実施内容	保育園 フリースクール 飲食店 てつびんの学校 まなび棟 ・シェアオフィス ・店子（数店舗検討）	▶	保育園＋こども図書館 フリースクール 飲食店 てつびんの学校 まなび棟 ・手紡ぎ手織りの学校 ・デザインの学校 ・AIの学校 ・飲食店（テナントリーシング中） スケートボードパーク ファーマーズマーケット
事業者	株式会社みんなのみらい計画 株式会社MDS タヤマスタジオ株式会社	▶	株式会社みんなのみらい計画 株式会社MDS タヤマスタジオ株式会社 株式会社Gugusdada 門崎丑牧場有限会社 株式会社Mファーム
施工範囲	敷地面積 約 6,500m ² 建築面積 約 1,300m ²	▶	敷地面積 約 12,410m ² 建築面積 約 1,870m ²

■変更点の補足

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から、事業進捗に支障が生じていましたが、各事業者で公募対象公園施設を整備することで事業リスクを分散することとなりました。

広場等の特定公園施設等は、事業者間で協議会を設立して各事業者の負担（行財政負担が生じない）において、整備及び維持管理を行います。

A 当初計画をより具体化していくにあたり、学びや不登校児対策という理念を体現し、事業の安定化を図るためにコンテンツが追加整備されることになりました。コンテンツの追加により、新たな事業者が参画することになりました。

B 整備するコンテンツの追加に伴い、整備面積が増加しました。変更後の平面図は右図のとおりです。なお、整備内容は、事業提案時の計画に盛り込まれていた長期計画で予定されていたものを今回実施するものです。

■イメージ図



■平面図の比較



■今後のスケジュール

